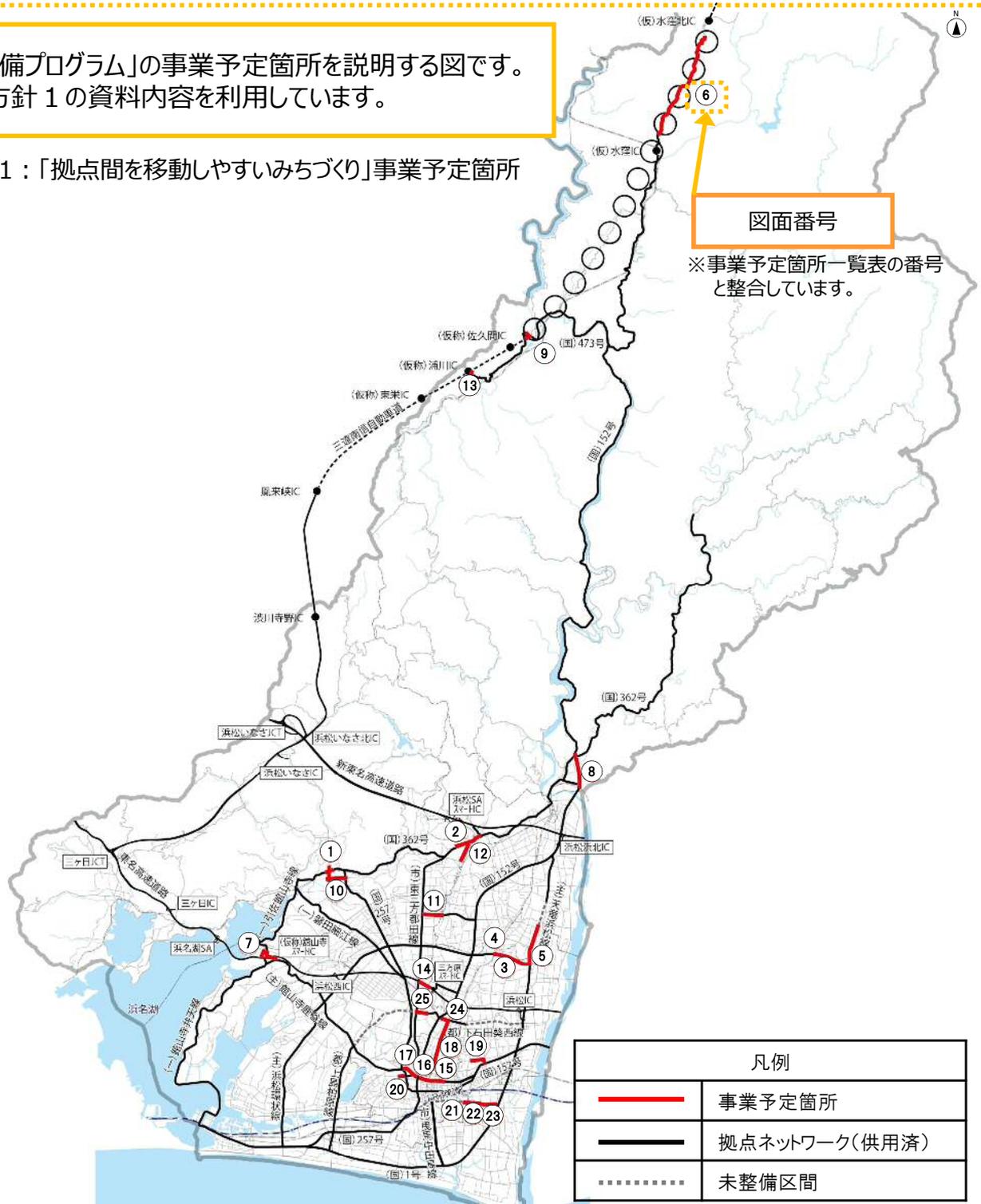


## 【道路整備プログラムの説明】

- 基本方針1～5ごとに、今後10年間で浜松市が実施を予定している事業について、「代表的な事業と効果」に続き、道路整備プログラム(道路の利用・整備、保全の事業予定箇所)を紹介します。(基本方針5については、「代表的な事業と効果」のみを記載)
  - 「道路整備プログラム」は、現在事業中及び今後、事業を予定している主要な箇所について掲載しています。基本方針1については、事業費約5億円以上の事業を記載し、その他の方針では、5億円以下の事業も記載しております。
- ※本ページと次ページは、「道路整備プログラム(道路の利用・整備、保全の事業予定箇所)」の図や一覧表等の見方の説明となります。

「道路整備プログラム」の事業予定箇所を説明する図です。  
 ※基本方針1の資料内容を利用しています。

### ■ 基本方針1：「拠点間を移動しやすいみちづくり」事業予定箇所



※図示した事業箇所は、予算等により変動することがあります。

事業予定箇所を選定する際の考え方や基準の説明です。

■基本方針1：「拠点間を移動しやすいみちづくり」事業メニュー

- 実施候補(メニュー)のうち、今後10年間で浜松市が実施する予定事業(事業費約5億円以上)
- ・ 高速道路 I C 等アクセス・・・(⑥、⑦、⑨、⑬、⑭)
  - ・ 工業団地等アクセス・・・(②、⑫)
  - ・ 幹線道路(国県市道・都市計画道路)及び幹線道路を補完する道路・・・(①、⑩、⑪、⑯、⑳)
  - ・ 環状道路・放射道路の整備・・・(③～⑤、⑧、⑮～⑲、㉑～㉓)
  - ・ 鉄道の単独立体交差事業 等・・・(④)
- ▶道路整備により、一覧表の主要渋滞箇所3箇所の対策を合わせて実施

事業予定箇所一覧表

対象に○を記載しています。

種別	図面	路線名	箇所名	区名	事業完了 予定年度	主要 渋滞箇所	工業団地・ ICアクセス	環状・ 放射道路
国 県 道	①	(国)257号	金指西	浜名区	平成34年度	○		
	②	(国)362号	宮口バイパス	浜名区	平成32年度		○	
	③	(主)浜松環状線	中郡・笠井	中央区	平成38年度以降			○
	④	(主)浜松環状線	西ヶ崎(鉄道立体)	中央区	平成38年度以降			○
	⑤	(主)天竜浜松線	寺島・第三工区	浜名区	平成38年度以降			○
	⑥	(国)152号	池島～大原(三遠南信自動車道アクセス)	天竜区	平成38年度		○	
	⑦	(一)引佐館山寺線	(仮称)館山寺スマートIC	中央区	平成30年度		○	
	⑧	(国)152号	浜北天竜バイパス	天竜区	平成38年度以降			○
	⑨	(国)473号(原田橋)	川合～中部(三遠南信自動車道アクセス)	天竜区	平成33年度		○	
市 道	⑩	(市)細江11号線ほか1線	細江	浜名区	平成35年度	○		
	⑪	(市)大原2号線	都田三方原地区	中央区	平成33年度		○	
	⑫	(市)沢上灰の木原線	都田三方原地区	中央区	平成35年度		○	
	⑬	(市)佐久間小田敷線	三遠南信自動車道アクセス	天竜区	平成30年度		○	
	⑭	(市)有玉南初生線	三方原スマートICアクセス	中央区	平成33年度		○	
都 市 計 画 道 路	⑮	(都)植松伊左地線	野口	中央区	平成34年度			○
	⑯	(都)植松伊左地線	山下	中央区	平成34年度			○
	⑰	(都)植松伊左地線	追分	中央区	平成32年度			○
	⑱	(都)有玉南中田島線	助信～上島	中央区	平成30年度			○
	⑲	(都)高林芳川線	宮竹	中央区	平成32年度	○		
	⑳	(都)池川富塚線	鹿谷・広沢	中央区	平成33年度	○		
	㉑	(都)飯田鴨江線	名塚	中央区	平成36年度			○
	㉒	(都)飯田鴨江線	西伝寺	中央区	平成35年度			○
	㉓	(都)飯田鴨江線	三和・下飯田	中央区	平成38年度以降			○
	㉔	(都)下石田葵西線	上島	中央区	平成30年度			○
	㉕	(都)上島柏原線	幸・萩丘	中央区	平成38年度以降			○

図面番号

- ( ) 書きの意味：各道路種別を表します。  
 (国)・・・国道  
 (主)・・・主要地方道  
 (一)・・・一般県道  
 (都)・・・都市計画道路  
 (市)・・・市道

■ 基本方針1:「拠点間を移動しやすいみちづくり」

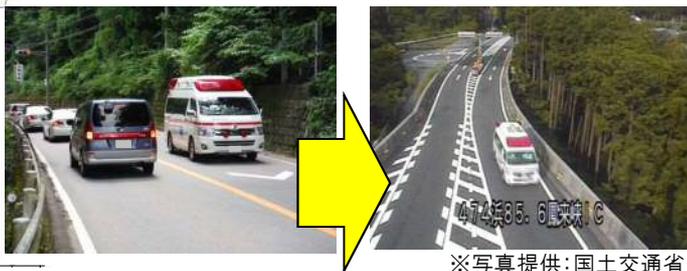
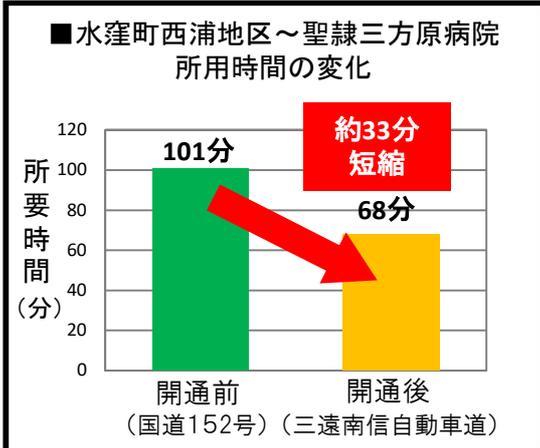
- ①広域的な連携や交流の拡大、地域間の連携支援のため、ICアクセス道路整備等を実施します。
- ②高速道路をかきこつまい、物流の効率化や観光の活性化を図るため、スマートIC設置等を実施します。

①高速道路及びICアクセス道路における整備促進

《三遠南信自動車道》



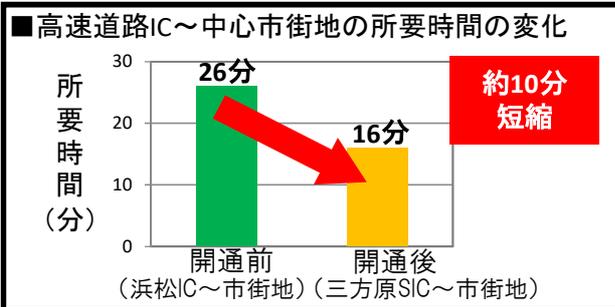
地域連携により企業活動、観光交流の活性化や医療施設までの時間短縮効果が期待



②高速道路 スマートICにおける整備促進

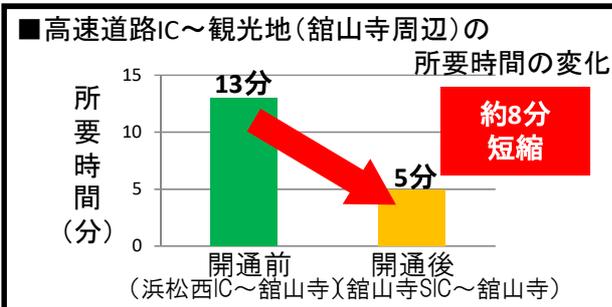
《東名高速道路 三方原スマートIC(H29.3開通)》

高速道路の利便性が向上し、中心市街地や高次医療施設へのアクセス向上、物流効率化による地域産業の発展等の効果



《東名高速道路(仮)館山寺スマートIC(事業中)》

高速道路の利便性が向上し、観光振興、物流効率化による地域産業の発展等の効果が期待



## 7. 道路整備プログラム【代表的な事業と効果】

- ③第三都田地区工場用地への企業誘致や、拠点である”浜松SAスマートIC周辺”へのアクセスを強化する道路整備を実施します。
- ④市中心部への自動車交通集中の分散化を図るため、環状道路等の道路整備を実施します。

### ③工業団地へのアクセス道路における整備促進

《国道362号(宮口バイパス)》



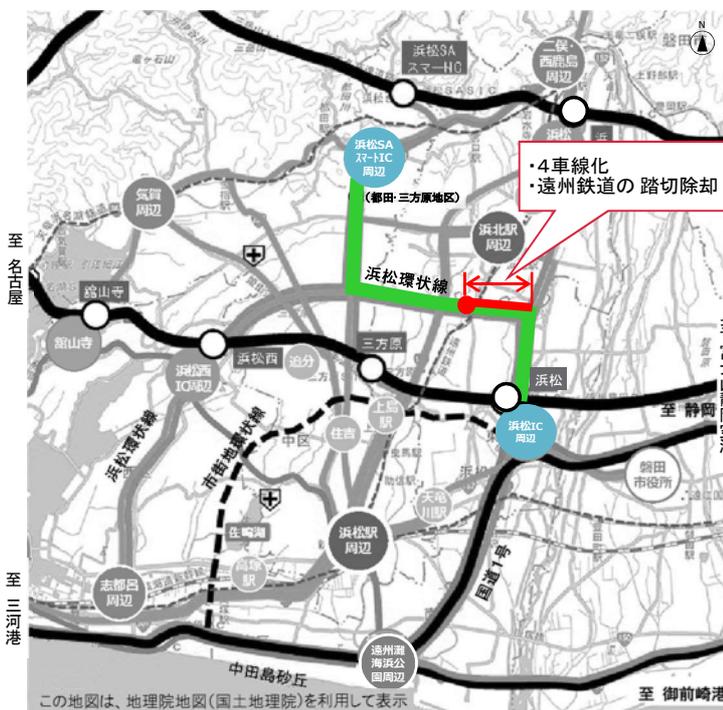
拠点間ネットワークの整備による  
企業活動の活性化・企業誘致  
などの効果が期待



### ④環状道路の整備促進

《(主)浜松環状線》

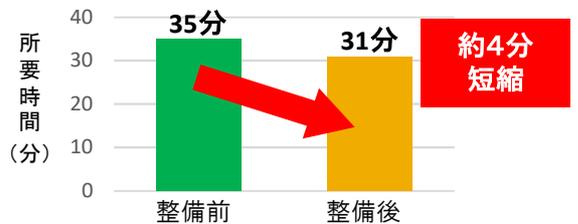
拠点間ネットワークである浜松SAスマートIC周辺から浜松IC周辺間の平日ピーク時の所要時間は、35分を要しており、(主)浜松環状線の4車線化や、遠州鉄道の踏切除却により、所要時間が31分となり、概ねの目標時間30分に達します。



4車線化や遠州鉄道の踏切除却

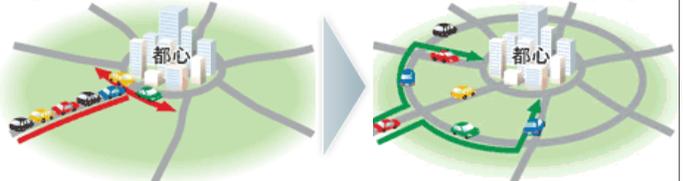
■(主)浜松環状線の整備に伴う時間短縮効果

(浜松SAスマートIC周辺→浜松IC周辺の間: 15.2km)



浜松SAスマートIC周辺から浜松IC周辺間のアクセシビリティが向上し、企業活動の活性化等の効果に期待

【環状道路の整備効果イメージ図(交通を分散導)】



※国土交通省ホームページ



■ 基本方針1：「拠点間を移動しやすいみちづくり」事業メニュー

実施候補(メニュー)のうち、今後10年間で浜松市が実施する予定事業(事業費約5億円以上)

- ・ 高速道路 I C 等アクセス道路整備・・・(⑥、⑦、⑨、⑬、⑭)
- ・ 工業団地等アクセス道路整備・・・(②、⑫)
- ・ 幹線道路(国県市道・都市計画道路)及び幹線道路を補完する道路整備・・・(①、⑩、⑪、⑰、⑳)
- ・ 環状道路・放射道路の整備・・・(③～⑤、⑧、⑮～⑱、㉑～㉕)
- ・ 鉄道の単独立体交差事業 等・・・(④)

▶ 道路整備により、一覧表の主要渋滞箇所4箇所の対策を合わせて実施

■ 事業予定一覧表

種別	図面	路線名	箇所名	区名	事業完了 予定年度	主要 渋滞箇所	工業団地・ ICアクセス	環状・ 放射道路
国 県 道	①	(国)257号	金指西	浜名区	平成34年度	○		
	②	(国)362号	宮口バイパス	浜名区	平成32年度		○	
	③	(主)浜松環状線	中郡・笠井	中央区	平成38年度以降			○
	④	(主)浜松環状線	西ヶ崎(鉄道立体)	中央区	平成38年度以降			○
	⑤	(主)天竜浜松線	寺島・第三工区	浜名区	平成38年度以降			○
	⑥	(国)152号	志島～大原(三遠南信自動車道アクセス)	天竜区	平成38年度		○	
	⑦	(一)引佐館山寺線	(仮称)館山寺スマートIC	中央区	平成30年度		○	
	⑧	(国)152号	浜北天竜バイパス	天竜区	平成38年度以降			○
	⑨	(国)473号(原田橋)	川合～中部(三遠南信自動車道アクセス)	天竜区	平成33年度		○	
市 道	⑩	(市)細江11号線ほか1線	細江	浜名区	平成35年度	○		
	⑪	(市)大原2号線	都田三方原地区	中央区	平成33年度		○	
	⑫	(市)沢上灰の木原線	都田三方原地区	中央区	平成35年度		○	
	⑬	(市)佐久間小田敷線	三遠南信自動車道アクセス	天竜区	平成30年度		○	
	⑭	(市)有玉南初生線	三方原スマートICアクセス	中央区	平成33年度		○	
都 市 計 画 道 路	⑮	(都)植松伊佐地線	野口	中央区	平成34年度			○
	⑯	(都)植松伊佐地線	山下	中央区	平成34年度			○
	⑰	(都)植松伊佐地線	追分	中央区	平成32年度			○
	⑱	(都)有玉南中田島線	助信～上島	中央区	平成30年度			○
	⑲	(都)高林芳川線	宮竹	中央区	平成32年度	○		
	⑳	(都)池川富塚線	鹿谷・広沢	中央区	平成33年度	○		
	㉑	(都)飯田鴨江線	名塚	中央区	平成36年度			○
	㉒	(都)飯田鴨江線	西伝寺	中央区	平成35年度			○
	㉓	(都)飯田鴨江線	三和・下飯田	中央区	平成38年度以降			○
	㉔	(都)下石田葵西線	上島	中央区	平成30年度			○
	㉕	(都)上島柏原線	幸・萩丘	中央区	平成38年度以降			○

## 7. 道路整備プログラム【代表的な事業と効果】

### ■ 基本方針2:「にぎわい・魅力を高めるみちづくり」

- ◆ ユニバーサルデザイン化(交差点の平面横断化、フラットな歩行空間の整備等)、道路緑化、自転車走行空間(浜名湖周遊自転車道等)整備を推進し、歩行者・自転車利用者等が快適に移動しやすい道路環境の創出や、回遊性を高めます。
- ◆ 駅前広場等の整備により、公共交通の利便性を向上させ、人々が集まる環境を創出します。完成後(平成31年度予定)には、約1割の利用者増加を見込んでいます。
- ▶ 景観に配慮した道路附属施設の整備を行い、美しさを兼ね備えた道路空間を形成します。(道路施設全般)

#### ◆ ユニバーサルデザイン



平面横断化  
(市役所前交差点 平成27年2月)

#### ◆ 自転車走行空間整備



浜名湖周遊自転車道

#### ◆ 道路緑化の推進



道路緑化(国道152号)



自転車走行空間(国道152号平成29年12月)

#### ◆ 公共交通の利便性向上(JR天竜川駅関連整備)



駅舎の自由通路化、駅前広場の整備  
(JR天竜川駅)



橋上駅舎の供用開始  
(平成29年9月)



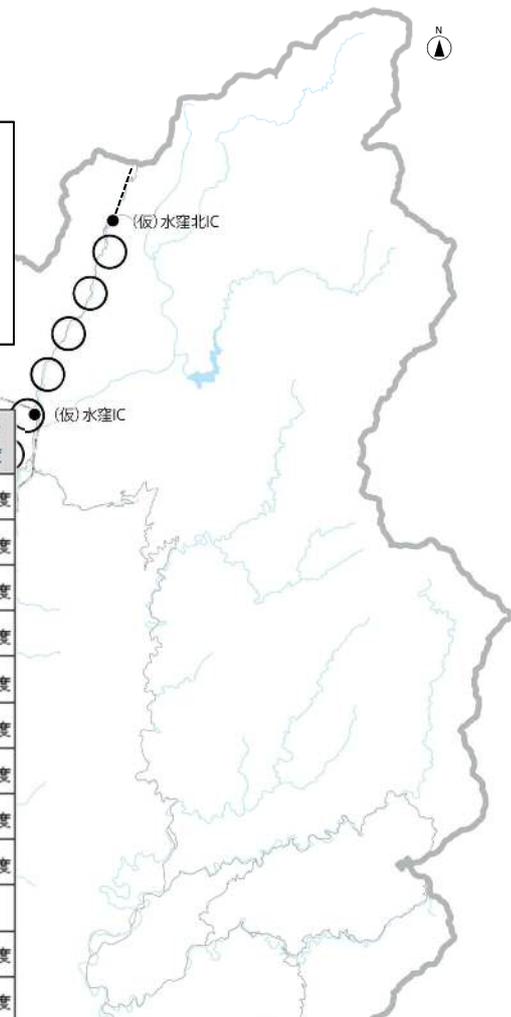
自由通路の供用開始  
(平成29年9月)

■ 基本方針2：「にぎわい・魅力を高めるみちづくり」事業予定箇所

■ 事業予定メニュー

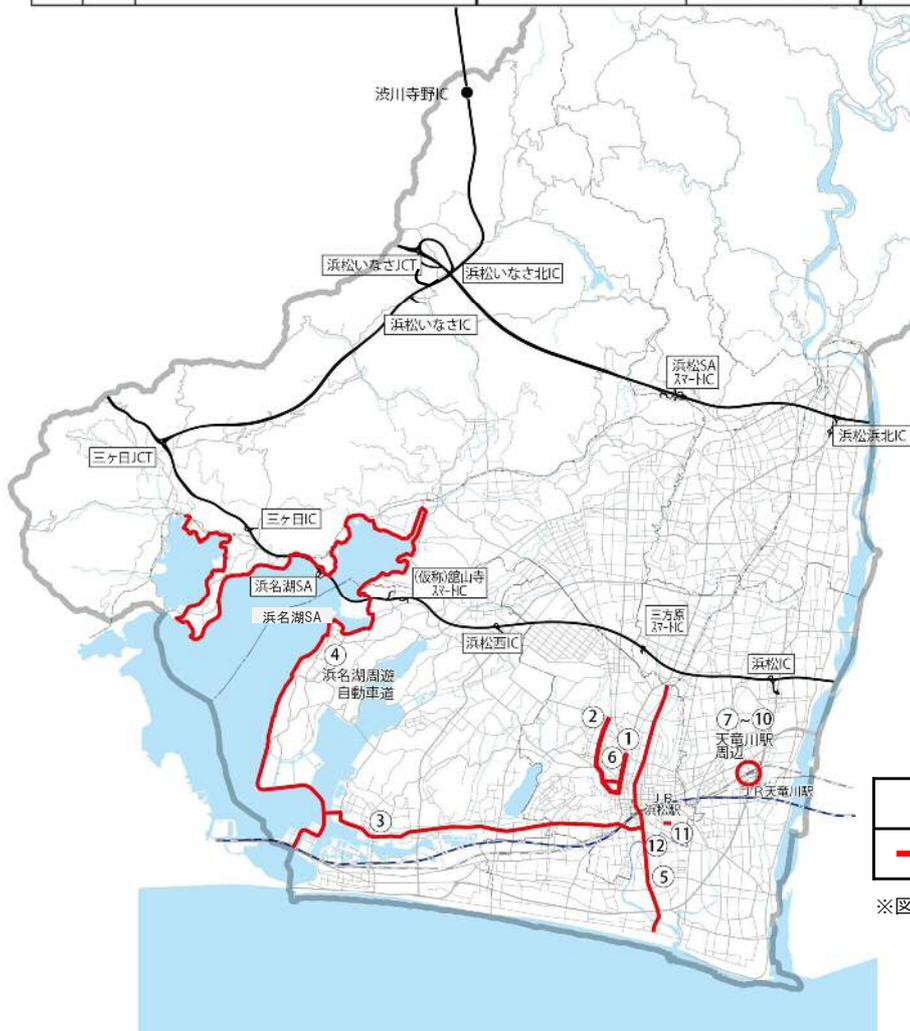
実施候補(メニュー)のうち、今後10年間で浜松市が実施する予定事業

- ・ 浜松市自転車走行空間整備計画ネットワーク路線・・・(①、②、③、④、⑤、⑥)
- ※ 浜名湖周遊自転車道線(浜名湖サイクリングロード)・・・(④)
- ・ 公共交通が利用しやすい道路環境の整備・・・(⑦、⑧、⑨、⑩)
- ・ 交差点平面横断化(ユニバーサルデザイン化)・・・(⑪、⑫)



■ 事業予定一覧表

種別	図面	路線名	箇所名	区名	事業完了 予定年度
自転車 走行 空間 整備	①	(国)152号ほか	中沢町～市役所前	中央区	平成32年度
	②	(国)257号ほか	市役所前～和合町	中央区	平成34年度
	③	(主)浜松雄踏線ほか2線		中央区	平成34年度
	④	(一)浜名湖周遊自転車道線ほか		中央区/浜名区	平成32年度
	⑤	(市)曳馬中田島線ほか1線		中央区	平成34年度
	⑥	(市)元城鹿谷1号線		中央区	平成34年度
J R 天竜川 駅間 道整備	⑦	(都)天竜川駅南北連絡線	南北連絡線・橋上駅舎化	中央区	平成30年度
	⑧	(都)天竜川駅前線駅前広場	北口駅前広場	中央区	平成31年度
	⑨	(都)天竜川駅南口駅前広場	南口駅前広場	中央区	平成31年度
	⑩	天竜川駅南口駅前広場アクセス道路		中央区	未定
横断 化 平面	⑪	(市)飯田鴨江線	北寺島町交差点	中央区	平成31年度
	⑫	(市)曳馬中田島線	砂山東交差点	中央区	平成32年度



凡例

— 事業予定箇所

※ 図示した事業箇所は、予算等により変動することがあります。

■ 基本方針3:「安全・安心なみちづくり」

- ①通学路や身近な生活道路の安全・安心を確保します。
  - ・ 通学路において、「通学児童・生徒を守る」交通安全対策を実施します。
  - ・ 生活道路等の事故多発交差点において、即効性のある対策を実施します。
  - ・ 狭さく・ハンプ等自動車の走行速度を抑制する対策を実施します。
- ②市内52カ所の事故危険箇所のうち、特に事故件数の多い9箇所にて交差点改良など対策を実施します。
  - ▶ 上記対策に加え、道路照明灯LED化、交通安全啓発活動を実施し、7,947件(平成29年)の人身交通事故件数の2割を削減(目標)します。

①通学路や身近な生活道路の安全・安心を確保(交通安全対策の取組強化)

通学路の歩行空間確保

通学路交通安全対策連絡会

ハンプの設置

**浜松市通学路交通安全プログラム**に基づく通学路の安全対策を実施。

各種対策を実施することにより、身近な生活道路、通学路の安全・安心の確保が期待

通学路上のグリーンベルトの設置

**ビッグデータを活用し、**地域住民との合意形成を図り、効果的な対策を検討。

即効性のある対策(交差点カラー化)

ポストコーンによる狭さく

地元との合意形成

②事故危険箇所の対策 << 国道152号 下池川町交差点 >>

**中央分離帯開口部の閉鎖**

**右折車線の増設・延伸**

**交差点コンパクト化**

事業着手前(平成26年)

↓

事業着手後(平成28年)



■基本方針3：「安全・安心なみちづくり」事業予定メニュー

<p>実施候補(メニュー)のうち、今後10年間で浜松市が実施する予定事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浜松市通学路交通安全対策強化路線 (毎年実施している通学路整備連絡会にて決定(毎年更新))・・・(1)～(13)</li> <li>・生活道路(ゾーン30)の交通安全対策・・・(14)～(16)</li> <li>・事故危険箇所対策箇所・・・(17)～(25) <ul style="list-style-type: none"> <li>▶一覧表の主要渋滞箇所8箇所の対策と合わせて実施</li> </ul> </li> <li>・歩道設置箇所(通学路等)・・・(26)～(31)</li> <li>・道路照明灯LED化・・・(32)</li> <li>・交通安全啓発活動・・・(33)</li> </ul>
--

■事業予定一覧表

種別	図面	路線名	箇所名	区名	事業完了 予定年度	主要 渋滞箇所
通学路 交通安全 対策	①	(主)浜松環状線	笠井町	中央区	平成31年度	
	②	(市)神久呂伊佐見線	神ヶ谷町	中央区	平成31年度	
	③	(市)向宿領家3号線	向宿	中央区	平成30年度	
	④	(市)志都呂篠原線	篠原町	中央区	平成30年度	
	⑤	(主)館山寺鹿谷線	伊左地町	中央区	平成31年度	
	⑥	(市)神原3号線	神原町	中央区	平成31年度	
	⑦	(市)上島31号線	上島一丁目	中央区	平成31年度	
	⑧	(一)浜北三ヶ日線	宮口	浜名区	平成36年度	
	⑨	(市)三ヶ日宇志津々崎線	三ヶ日町	浜名区	平成33年度	
	⑩	(一)村楠三方原線	花川町	中央区	平成34年度	
	⑪	(一)細江浜北線	小松	浜名区	平成34年度	
	⑫	(市)嵐野1号線	嵐野町	中央区	平成31年度	
	⑬	(市)城北和地山2号線	城北二丁目	中央区	平成32年度	
安全 対道 策路	⑭	生活道路安全対策	船越・野口・八幡地区	中央区	平成30年度	
	⑮	生活道路安全対策	曳馬地区	中央区	平成31年度	
	⑯	生活道路安全対策	飯田地区	中央区	平成32年度	
事 故 危 険 箇 所 対 策	⑰	(国)152号ほか1線	中沢町～伝馬町	中央区	平成32年度	○
	⑱	(国)152号ほか1線	内野入口交差点	浜名区	平成30年度	○
	⑲	(国)257号	三方原交差点	中央区	平成30年度	○
	⑳	(国)257号	成子町	中央区	平成35年度	○
	㉑	(国)257号	旅籠町	中央区	平成35年度	○
	㉒	(国)257号	浜松工業高校前交差点	中央区	平成32年度	
	㉓	(国)257号	根洗交差点	浜名区	平成36年度	○
	㉔	(主)浜松雄踏線	事故危険箇所対策	中央区	平成30年度	○
㉕	(一)和地山曳馬停車場線	和合町交差点・住吉北交差点	中央区	平成37年度	○	
歩 道 設 置	㉖	(国)362号	細江町気賀	浜名区	平成32年度	
	㉗	(国)362号	三ヶ日町都築	浜名区	平成30年度	
	㉘	(国)362号	三ヶ日町津々崎	浜名区	平成34年度	
	㉙	(都)旭町鴨江線	鴨江一丁目	中央区	平成35年度	
	㉚	(市)浜北美園線	西美園	浜名区	平成31年度	
	㉛	(一)湖東和合線	西山町・湖東町	中央区	平成38年度以降	
LED化	⑳	道路照明灯LED化	市内一円	—	平成37年度	
啓 発 活 動	㉜	交通安全啓発活動	市内一円	—	平成38年度	

■ 基本方針4:「災害に強いみちづくり」

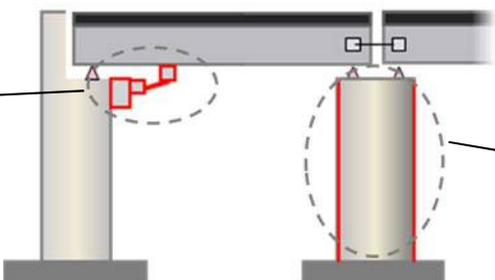
- ①緊急輸送路上における対象橋梁104橋の耐震化率を100%完了し、緊急時のネットワークを確保します。
- ②道路斜面の防災対策の実施により、雨量規制区間解除の可能性を向上します。
- ③南海トラフ巨大地震や激甚化する風水害、土砂災害等の大規模災害時に備え、市民の命を守る強靱な広域防災ネットワークを確保します(東名、新東名高速道路、三遠南信自動車道)。

①緊急輸送路上の橋梁の耐震補強による緊急時のネットワークの確保

地震発生時においても橋桁を落下させない対策



落橋防止システムの設置  
(国道362号麓橋 平成26年3月完成)

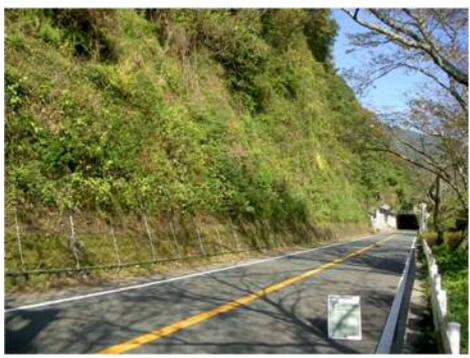


地震発生時においても柱が破壊しない対策



橋脚補強  
(国道362号麓橋 平成26年3月完成)

②道路斜面の防災対策による道路ネットワークの強靱化



対策前(平成27年)  
国道152号大瀬トンネル付近



対策後(平成29年6月完成)  
道路斜面からの落石等を未然に防ぐ対策

③広域防災ネットワークの確保



■ 基本方針4：「災害に強いみちづくり」事業予定箇所

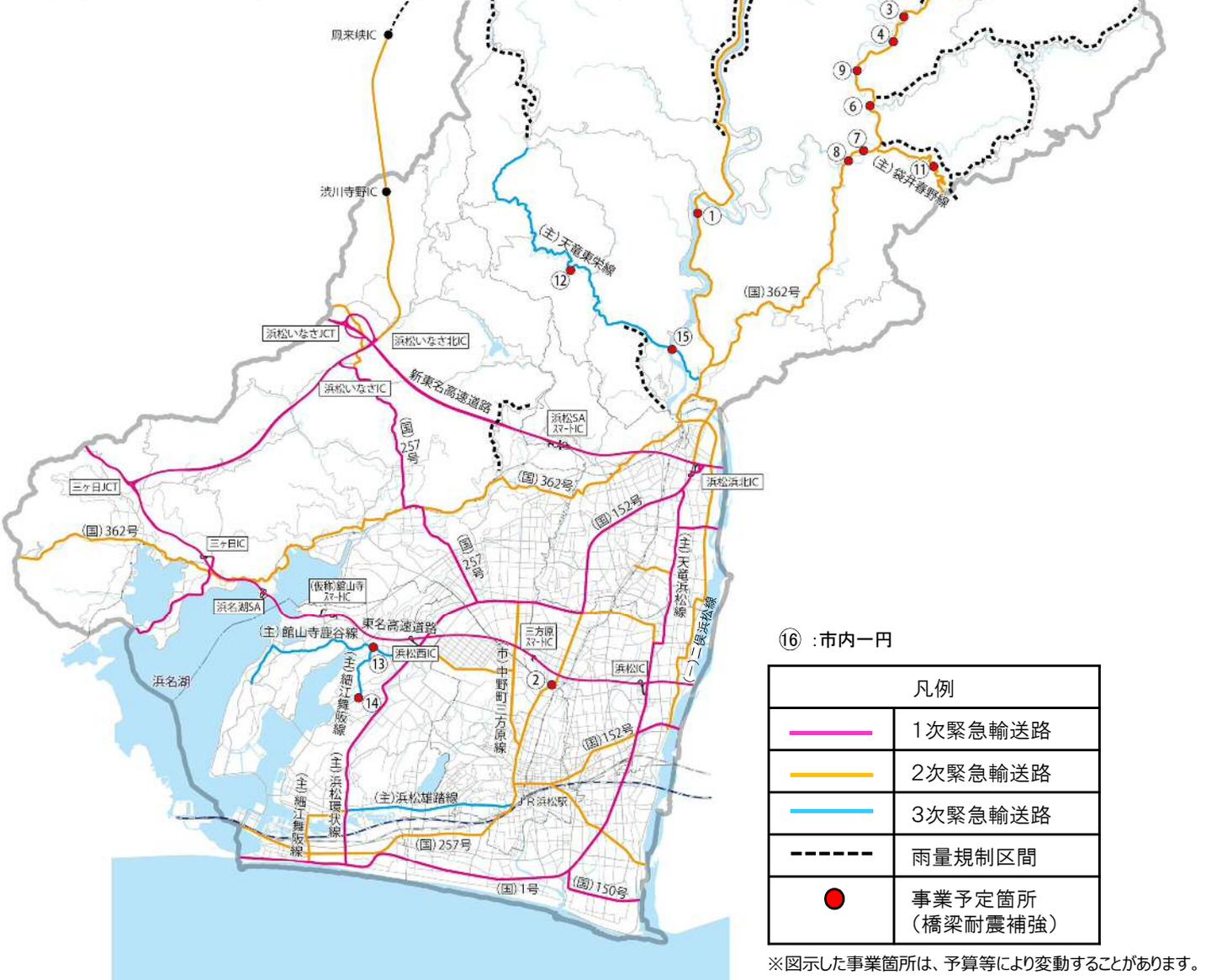
■ 事業予定メニュー

実施候補(メニュー)のうち、今後10年間で浜松市が実施する予定事業

- ・ 橋梁の耐震補強・・・(①～⑮)
- ・ 道路斜面对策 (⑯：市内一円)

■ 事業予定一覧

種別	図面	路線名	箇所名	区名	事業完了予定年度
橋梁の耐震補強	①	(国)152号	横山橋	天竜区	平成31年度
	②	(国)152号	馬込大橋	中央区	平成30年度
	③	(国)362号	篠原橋	天竜区	平成36年度
	④	(国)362号	平木大橋	天竜区	平成30年度
	⑤	(国)362号	川上橋	天竜区	平成30年度
	⑥	(国)362号	新長久橋	天竜区	平成30年度
	⑦	(国)362号	犬居橋	天竜区	平成30年度
	⑧	(国)362号	新秋葉橋	天竜区	平成30年度
	⑨	(国)362号	宮川橋	天竜区	平成30年度
	⑩	(国)473号	上野浅道橋	天竜区	平成32年度
	⑪	(主)袋井春野線	青洞橋	天竜区	平成31年度
	⑫	(主)天竜東栄線	西奥橋	天竜区	平成30年度
	⑬	(主)館山寺鹿谷線	花川橋	中央区	平成31年度
	⑭	(主)細江舞阪線	伊左地橋	中央区	平成31年度
	⑮	(一)両島二俣線	塩見波橋	天竜区	平成32年度
道路斜面	⑯	道路斜面对策	雨量規制区間等	市内一円	平成38年度以降



⑯：市内一円

凡例	
	1次緊急輸送路
	2次緊急輸送路
	3次緊急輸送路
	雨量規制区間
	事業予定箇所 (橋梁耐震補強)

※ 図示した事業箇所は、予算等により変動することがあります。

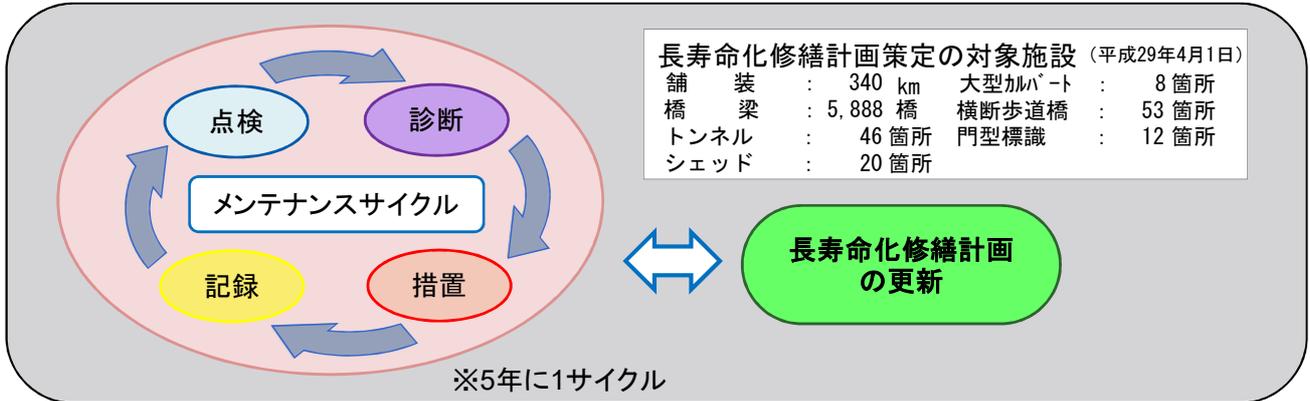
## 7. 道路整備プログラム【代表的な事業と効果】

### ■ 基本方針5:「道路施設の適切な維持管理」

※この方針には【事業予定箇所】は記載ありません。

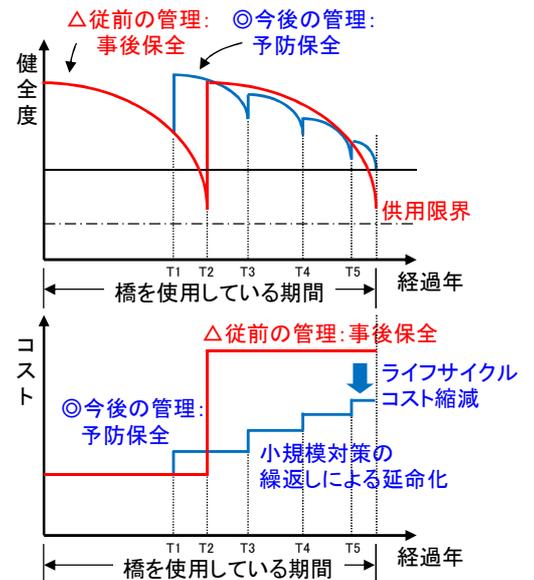
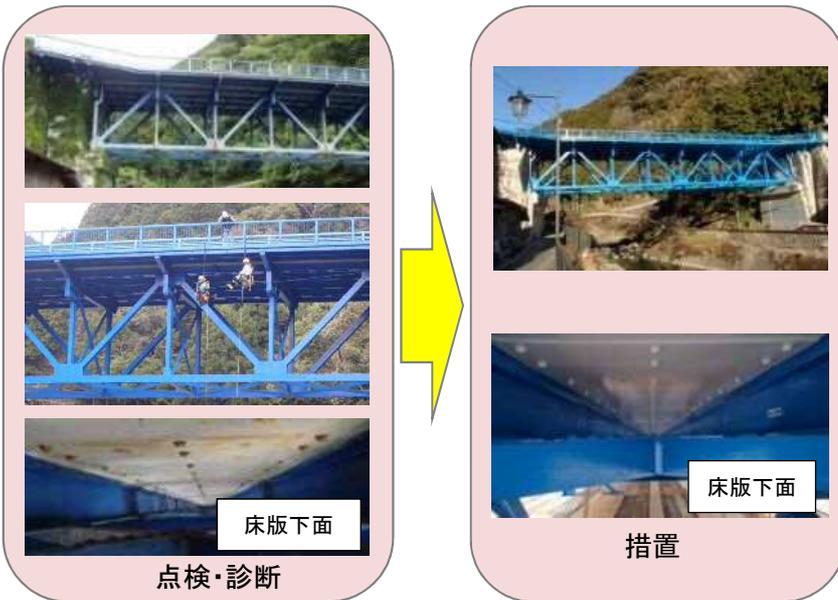
- ① 市民の命と暮らしを守るため、老朽化が進む道路施設について、着実な点検及び措置等(メンテナンスサイクル)を適切に推進します。  
点検結果を踏まえ、予防保全によるメンテナンスの計画的な実施により、ライフサイクルコストを削減します。
- ② 市民協働による身近な道路の維持管理(清掃や除草・道路緑化、損傷箇所の通報等)を推進します。

#### ①道路施設のメンテナンスサイクルの確立



#### 《点検及び措置等の状況(国道152号西川橋)》

#### 《ライフサイクルコスト削減のイメージ》



#### ②市民協働による身近な道路の維持管理



道路愛護活動(主要地方道浜松環状線)



市民協働型通報システム「いっちゃお！」